

様式第4号（第8項関係）

提出日 年 月 日

青 梅 市 長 殿

事業者名等 屋号または法人名
所在地 事業所等の所在地
代表者名 （法人の場合は役職名）氏名

青梅市創業者応援事業補助金状況報告書

青梅市創業者応援事業補助金を受けた事業の ____ 年度の事業内容および
経営状況等について、次のとおり報告いたします。 ↑報告年度

記

1 補助の内容

補助交付年度	補助金交付を受けた年度 年度
補助金交付額	200,000または300,000 円
補助対象事業 店舗の所在地	青梅市 事業所等の所在地
補助金交付時の業種	小売業・飲食業・宿泊業・サービス業・その他 (具体的な内容； どれか選び事業内容を記入)
現在の業種	チェック ☐ 変更なし ☐ 変更した ※変更した場合には、現在の業種、理由等の詳細を 記述したものを別紙として添付してください。

2 従業員数

従業員数	常勤役員の人数（法人のみ記入） （うち青梅市民）	人数を記入 人 (人)
	従業員数（うち家族） （うち青梅市民）	人 (人) (人)
	パート・アルバイト （うち青梅市民）	人 (人)

30万円の交付を受けた方は、青梅市への移住後の感想についても、是非ご記入ください

3 経営状況

※経営上の課題や特記すべき事項をご記入ください。

可能な限り数値を挙げ、具体的な課題を記入

（市の商工業振興施策の方向性を検討するのに参考にさせていただくことがありますので、是非ご記入ください。）

○年度 売上 ～円 目標未達成

○年度 売上 ～円 目標達成

○年度の売上が目標未達成であった原因としては～が考えられる。

例、販売促進が思うようにいかなかった。

人手不足により顧客対応が追いつかなかった

新たな商品やサービスがなくニーズに答えられなかった。 等

一方、○年度の売上が目標達成できた原因としては～が考えられる。

例、前年度の反省を生かしてチラシによる販促を行った。

新たにアルバイト○名を雇った。

商談会等に参加し、新製品開発のアイデアを収集した。

実際に～という新商品の販売を開始した。 等

当面の経営上の課題としては、～である。

例、リピート顧客が少ないこと。地名度が低いこと。

業務をさばききれず、回転率が悪いこと。

この課題を解決するために、～を考えている。

例、人材確保に力を入れ、○名のアルバイトを採用する。

販売促進のために、チラシやホームページを作成する。

知名度向上に向けて、マルシェ等に参加する。

以 上